

入学志願者数増加に向けた取り組み

1 これまでの取り組み

(1) 4月 校長による中学校訪問（藤島 羽黒 櫛引 朝日 三川 余目 朝日）
※他の学校も引き続き訪問予定

(2) 5月 職員アンケート（意識調査 これまでの反省とこれから何が必要か）

(3) 5月 「できることから！プロジェクト」 校内掲示物・ホームページの更新

(4) 6月 アンケートのまとめと分析

(5) 6月 平成30年度入学志願者増に向けた取り組み「プロジェクト54」始動

- ① 6月19日（月）職員会議にて職員に説明
- ② 6月23日（金）学校評議員会にて検討
- ③ 6月28日（水）実施内容 役割分担 指示
- ④ 6月29日（木）同窓会総会にて協力を要請

（6）今後の予定

- ① 6月29日（木）学校説明会（温海中）校長が出席
- ② 7月 3日（月）学校説明会（羽黒中）校長が出席
- ③ 7月上旬 担当職員による学校訪問 一日体験入学の広報・募集
- ④ 7月中旬 パンフレット完成
- ⑤ 7月27日（木）中学生一日体験入学実施（※同日開催は鶴岡南）
- ⑥ 2学期から各担当が月一ペースでパンフレット学校広報紙を各中学校に持参
- ⑦ 学校紹介ビデオの配布・活用
- ⑧ 校長による中学校訪問
- ⑨ 10月頃 中学生を対象とした公開講座（ミニ体験入学）

2 予算措置についてのお願い

同窓会の積立金から支出できないか。

（1）概算金額

入学案内パンフレット製作（印刷代）	100,000
学校紹介ビデオ作成（CD等コピー代）	100,000
中学生を対象とした公開講座（ミニ体験入学）	70,000
広報紙「庄農通信」製作（紙・トナー代）	30,000

計

300,000

（2）その他

来年度に向けた今年度のみの措置

「プロジェクト54」 《6月版》

平成29年度具体的な取り組みと分担（案）

1 基本姿勢

（1）新学科のコンセプトの明確化（めざすべき姿）・・・<校長・教務課>

- ① 何をする学科なのか（特に食品科学）
わかりやすい言葉（スローガンやテーマ）での表現

（2）具体的な学習内容の明確化（特に農業教科）・・・<農業科>

- ① 来年度以降の各課の農業科目で、いつ、何を使って、どのような授業を行うのかを検討
各科目的担当が、来年度以降の科目的シラバス（簡易的なもの）を作成し、農業科で検討・了解のうえ、職員全体で確認し決定する。

（3）誰でも広報に行ける体制の構築・・・<全職員>

- ① 全職員での新学科のカリキュラムや特徴・魅力等を共有

（4）職員の姿勢・・・<全職員>

- (ア) 担当者・担当課まかせにしない主体的な取り組み各課の連携
- (イ) スピード感 校長のリーダーシップ ミドルリーダーの活躍
- (ウ) 手のかかる面倒な行事の廃止・縮小等への慎重な対応
- (エ) 卒業生を中心に「母校愛」の醸成 同窓会との危機感共有

2 すぐに取り組むべきもの

（1）各中学校担当職員の配置・・・<校長>

- ① 中学校との窓口、情報提供と収集、中学校との信頼関係構築・・・<全職員>
- ② 学校通信等のPR資料や生産物や加工品等を定期的に中学校へ・・・<全職員>
- ③ 本校生徒の出身中学校訪問とその指導・・・<全職員>
- ④ 農業高校からの進路先が農業関係のみ等、間違った認識の改善・・・<全職員>
他校と変わらない就職先があることを中学校3年担任団へ・・・<全職員>

（2）学校PRの充実

- ① HPの活性化・充実とHP更新の定着
 - ・職員および各部署での広報意識の醸成（講習会や授業風景等）・・・<全職員>
 - ・HPにアップしやすいシステムの確立・・・<総務課>
- ② パンフレット等の充実
 - ・学校案内（業者委託も含めた魅力あるデザイン）・・・<教務課>
 - ・学校通信の継続・発展・・・<校長>
- ③ 学校PR動画・紹介ビデオ等の検討・作成・・・<総務課>
- ④ HPのスマホ利用画面の充実・フェイスブックの利用の検討・・・<総務課>
- ⑤ 広報における費用を充実（パンフレットや学校の看板等）・・・<事務>

（3）生徒募集に向けた事業・イベントの充実

- ① 1日体験入学の積極的な改善（生徒目線でのタイトル・内容）・・・<教務課>
- ② 中学生や保護者を対象とした公開講座（ミニ体験入学等）・・・<農業科>
- ③ 庄農祭への中学生等の参加（巨大絵等の有効利用）・・・<生徒指導課>

3 今後進めていくもの

(1) 新学科の特色に基づいたキャリア教育

・・・進路課

- ① 3年間を見通したキャリア教育の確立
- ② 新学科を意識した就職先の開拓 推薦枠の確保
- ③ 進学等の充実 (AO受験・推薦の有効活用 県立農林大学校等)

(2) 新学科に合わせた学習内容・指導方法・農場等

・・・農業科・農業課

- ① 今までにない学習内容や授業方法等の検討
学習テーマの再検討・学科の特色に合ったもの
各科目で取り組む学習内容を新学科のコンセプトで
- ② 中学生目線での検討
商品開発、注目作物、中学生が作りたくなる作物や加工品、豊かな生活、おしゃれ感覚
スイーツやパン、食肉加工関係、フラワーアレンジメント、クラフト、
庄農うどん”等の継続的なPRやイベント開催 中学生がひかれる資格
- ④ 新学科に対応した農場の栽培計画・施設利用の再検討
いかに楽しく農業を教えるかの工夫
試食、免許、おしゃれ感、おどろき等の重視

(3) 地域・企業・中学生と保護者・中学校に

信頼してもらえる生徒への指導・・・職員全体

生徒指導課

- ① 生徒ひとり一人を大切にした指導
ひとり一人の活躍の場の提供 目標を持たせる指導
- ② 教えるべきことは教える厳しい指導の中にも意欲を喚起する工夫
厳しい指導の後のフォロー 生徒や保護者への説明・理解 職員間の連携

(4) 特別活動の充実・改善

- ① 可能性のある部活動や人材への集中した支援
人的・経済的・広報等での支援
- ② 部員数が多い農業部の生徒の活躍の場の提供
農業クラブ組織の改善 生徒の組織、職員の指導体制等

・・・管理職

・・・農業課・農業クラブ

Welcome to Shonai Agricultural High School



◆先端技術や情報社会
に対応できる農業
のスペシャリストを
育てます。

◆生徒1人ひとりの個
性を大切にします。

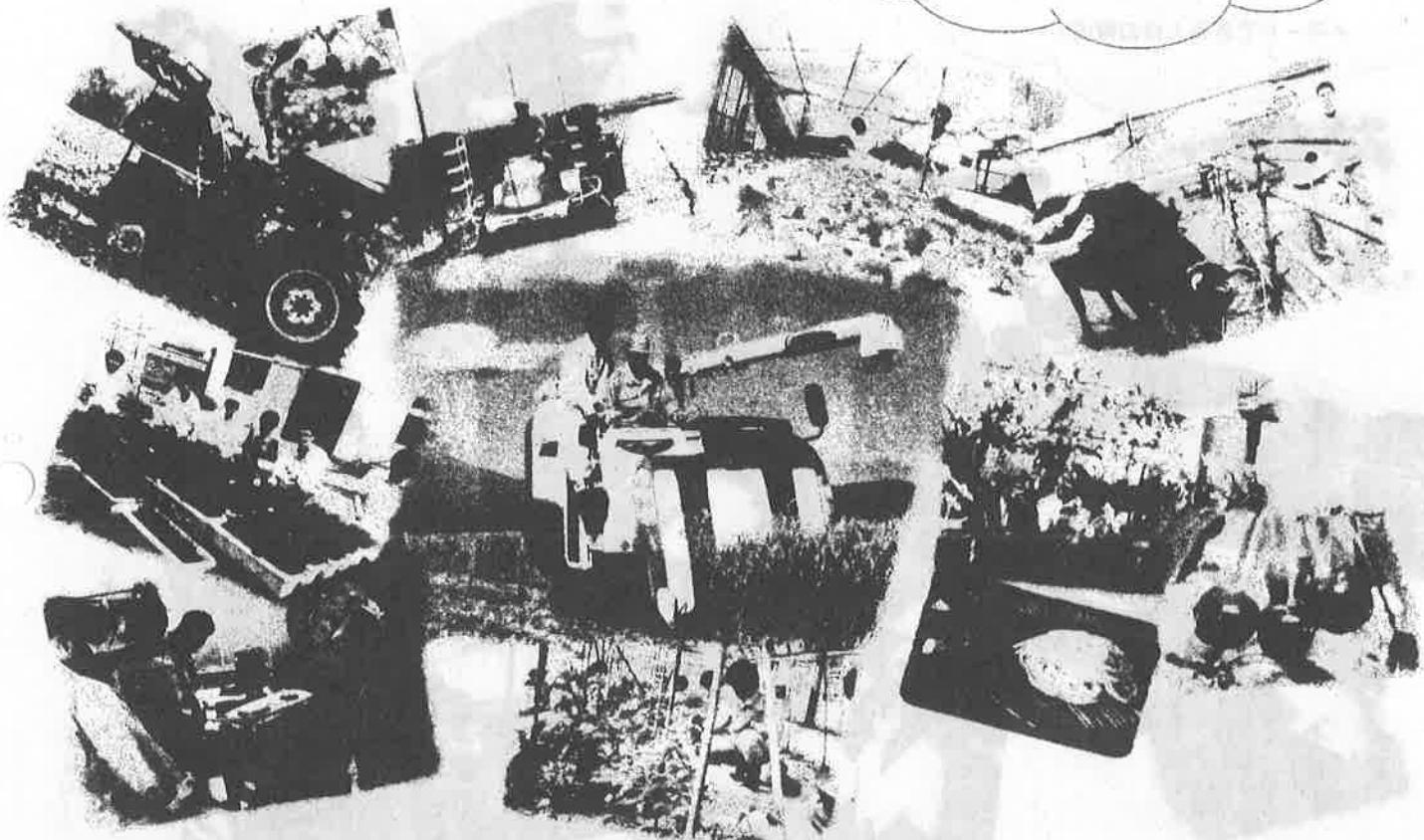
◆「農」の学習をとお
して「いのち」と環
境の大切さを学びま
す。



山形県立庄内農業高等学校

食料生産科

農作物の栽培を中心に、経営規模の拡大や経営の企業化、加工や施設など経営の複合化、大型機械操作に対応できる人材の育成！



主な科目

「作物」主要作目である稲作を通して、米の生産に必要な基本的な栽培技術を習得し、稻の特性や生産に適した環境について学習。

「野菜」露地野菜および施設野菜等の栽培を通して、基本的な栽培技術を習得し、野菜の特性や生産に適した環境について学習。

「農業機械」小型農業機械や草刈機・動力噴霧器等の操作技術を習得し、それらの初步的修理技術の習得。

「食品製造」6次産業化への対応を目指し、主として米粉を原料とする加工品の製造を学習。

「農業経営」簿記会計によるコスト管理とマーケティングなどの学習を通して、農業経営の設計と管理に必要な知識と技術を習得することで、経営分析能力を身に付けます。

カリキュラム

1年生

国語総合	世界史 A	数学 I	生物基礎	体育	保健	音楽 I 英語 I	コミュニケーション 英語 II	家庭総合	農業と 環境	総合実習	農業 情報処理
2	2	3	2	3	1	2	3	2	4	2	2

2年生

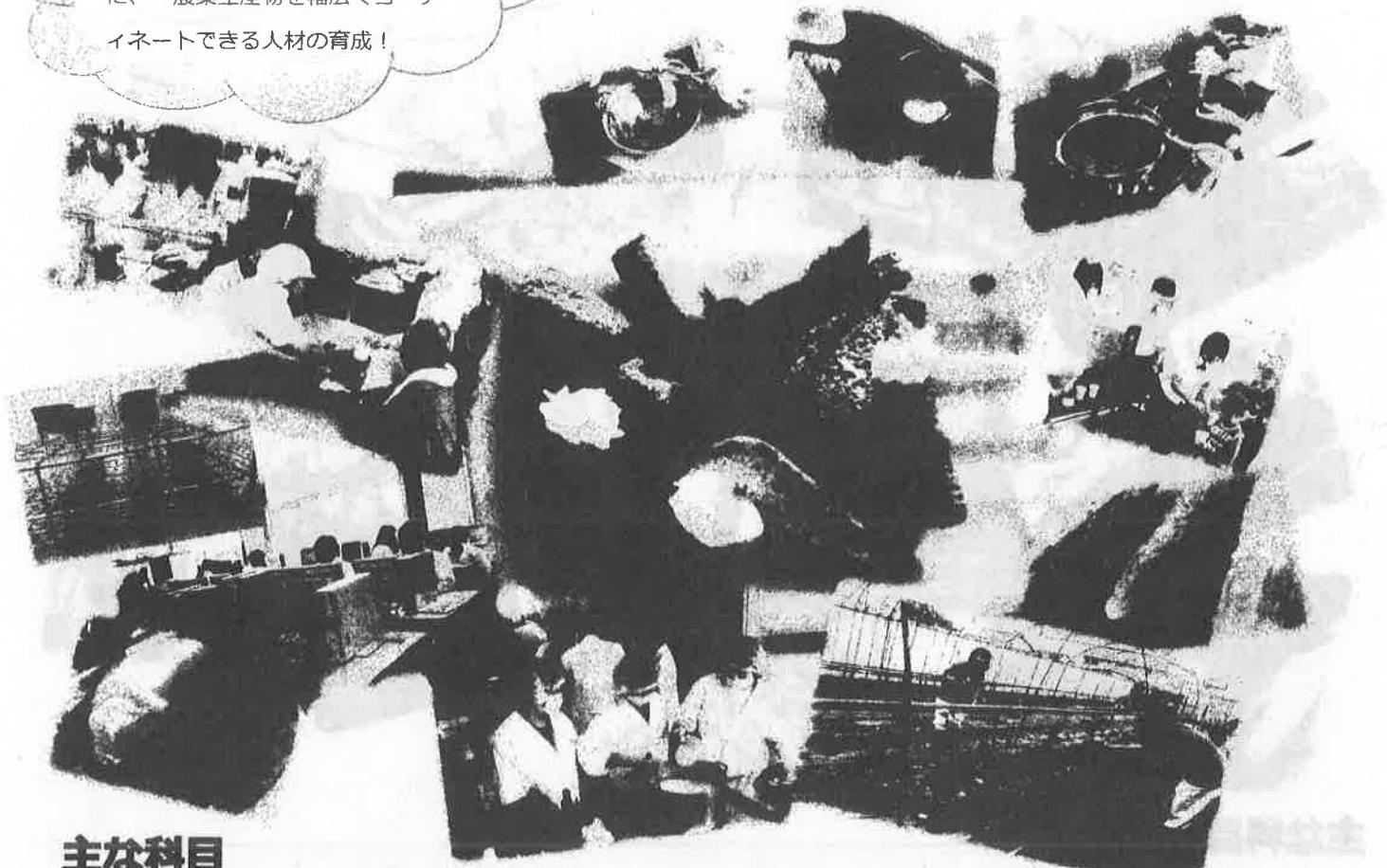
国語 総合	現代文 A 社会	現代 社会	数学 I	科学と 人間生活	体育	保健	コミュニケーション 英語 II	家庭 総合	作物	野菜	農業機械 実習製造 農業情報処理
2	2	2	3	2	2	1	2	2	2	2	▲ 2

3年生

化学基礎	生物	音楽 I	美術 I	英語表現 I	果樹	草花	植物バイオテクノロジー	測量	ビジネス実務	フードデザイン
3	2	2	2	2	2	2	2	4	2	1 3
数学 II	生物	英語表現 II	音楽 II	美術 II	音道 I	グリーンライフ	植物バイオテクノロジー	測量	簿記	
古典 A	数学 II	化学基礎	芸術探求	英語表現 II	草花	薬用	果樹	簿記	フードデザイン	

食品科学科

農業の6次産業化に対応して、食品製造や加工、地域食材を活かした食文化の創造や食品開発を中心に、農業生産物を幅広くコーディネートできる人材の育成！



主な科目

「食品流通」農産物や農産物を原料とする食品の流通に必要な基本的知識と技術の習得を目指し、主に食品流通の構造および機能について学習する。また、必要に応じて市場見学や産直での現場研修等を実施します。

「食文化創造」鶴岡市が食文化創造都市としてユネスコ認定を受けたことから、地域の在来作物や伝統野菜等の栽培とその利用について体験・学習し、地域の食文化を創造します。(家庭科および地域有識者との連携)

「微生物利用」微生物の基礎、利用、種類、培養、分類について学習し、酵母の培養・きのこの培養や味噌・醤油の製造を目指します。

カリキュラム

1年生

国語総合	世界史A	数学I	生物基礎	体育	保健	音楽I 英語I	コミュニケーション	家庭総合	農業と 環境	総合実習	農業 情報処理
2	2	3	2	3	1	2	3	2	4	2	2

2年生

国語総合	現代文A	現代社会	数学I	科学と 人間生活	体育	保健	コミュニケーション 英語II	家庭総合	農業 情報処理	食品製造	野菜 果樹 園芸	農業 微生物利用
2	2	2	3	2	2	1	2	2	2	2	△2	△2

2年オープン選択科目(2)

3年生

化学基礎	生物	音楽I	美術I	英語表現I	果樹	草花	植物バイオテクノロジー	測量	ビジネス実務	フードデザイン	農業用 機械取扱
3	2	2	2	2	2	4	4	4	2	△3	

数学II 生物 英語表現II 音楽II 美術II 書道I グリーンライフ 植物バイオテクノロジー 測量 総記

古典A 数学II 化学基礎 芸術探究 英語表現II 草花 畜産 果樹 総記 フードデザイン